

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表日：令和6年2月29日

事業所名： じゃんぷ春光

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	②	職員の配置数は適切である	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている			○	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			日頃から意向を受け付け対応しています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページで公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○	外部による評価は実施しておりません。必要に応じて今後検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			社内研修や社外研修など、必要に応じて行ったり、参加し情報共有を行い資質の向上に努めています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			保護者との面談や職員間での検討を通して、5領域とのつながりを明確化した計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			事業所内で定められたアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			毎月、全事業所で活動プログラムについて検討し合い、チームで立案を行っております。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			プログラム作成時には、常に情報収集を欠かさず行き固定化されていないかを確認しながら行っています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			土曜日や長期休暇中は外出活動を増やしたり、少し時間が掛かるお料理を行うなど、メリハリを付けた活動内容に設定しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			毎日必ずミーティングを行い、支援内容の確認や子供の状況の共有をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			その日の子ども達の気づきや反省点を共有することで次回の支援に繋がるようにしています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			日々の記録を取り職員間で情報共有し支援の検証改善に繋げています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			3ヶ月ごとにモニタリングを実施し計画の見直しが必要になった場合、適宜計画を更新しております。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○			

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表日：令和6年2月29日

事業所名： じゃんぷ春光

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			管理者や児童発達管理責任者が担当者として参画しております。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			送迎時に引き継ぎや担当者会議の参加にて情報共有を図っております。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている			○	今現在は対象者はいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			必要に応じて行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			現在対象者がおりません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			必要に応じて行っています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○			児童センターや公園などで障害のない子どもと活動する機会があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○		時間的に参加できておりません。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			日常的に送迎時にその日の子どもの様子を伝えたり、いつもとようすが違うときには伝えてもらうなど情報共有を行い理解を深めるようにしています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			見学時や契約時にわかりやすく説明しています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			相談があったときには解決に向けて助言や支援を行っています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			○	コロナ禍だったため行っていませんでしたが、今後は開催を考えております。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			毎月、活動毎に5領域とのつながりを明確化(表記)した活動計画と通信を発行しております。
	㉕	個人情報に十分注意している	○			IDとパスワードで電子データやパソコン等を管理しております。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			可能な限りの配慮をしています。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○	コロナ禍のため控えています。

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表日：令和6年2月29日

事業所名：じゃんぶ春光

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			マニュアルを策定し周知しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			年2回非常災害の訓練を行っています。
	㉒	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			虐待防止委員会を設定し内部研修も行っております
	㉓	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			面談時に説明を行い保護者から了解をえています。
	㉔	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			保護者からの、聞き取りによって対応しています。
	㉕	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			職員周知、注意喚起に努めています。

○ この「放課後等デイサービス自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。